

スマホバーコード決済「stap」の取扱い開始について

ウェルネット株式会社（北海道札幌市、代表取締役社長：宮澤 一洋、以下「ウェルネット」）は、2022年9月13日より、スマホバーコード決済（サービス名称：「stap（スタンプ）」）の提供を開始し、株式会社ファミリーマート（以下「ファミリーマート」）が展開する全国の店舗において取扱いを開始します。

「stap」とは、利用者が、ウェルネットのオンライン決済サービス「マルチペイメントサービス」を利用し、各種代金の支払手段としてファミリーマートを選択した際に、利用者のスマートフォンに表示されるバーコードを、ファミリーマートの店頭レジで直接読み取ることにより、リアルタイムに支払いが完了するサービスです。

従来は、利用者のスマートフォンに表示される番号を、ファミリーマート店舗に設置されているマルチコピー機に入力し、発券された申込券を店頭で持参する必要（以下「番号方式」）があり、利用者にとって手間になっておりました。また、「stap」は、ファミリーマートの店頭でバーコードを読み込んだ際に、株式会社ファミマデジタルワン（東京都港区、取締役社長：中野 和浩）がウェルネットに請求情報の照会とその結果応答を実施した上で支払を実行しますので、常に、請求情報が最新の状態となり、二重払いリスクを防止できる最先端の双方向スマホバーコード決済です。

ウェルネットの「マルチペイメントサービス」は、Amazon、ANA、JALをはじめとする大手ECサイト約3000社の決済で利用されており、9月13日から順次「stap」利用に移行していく予定です。また、ファミリーマート以外のコンビニへの提供も検討して参ります。

スマホ画面イメージ



※スマートフォンをお持ちでない、レジがバーコードを読み込みできない場合等は従来通り、番号方式での支払いとなります。